

# 新規事業評価調書

【県単独土砂災害対策事業】

繁養寺川

県土整備部  
土木局 砂防課

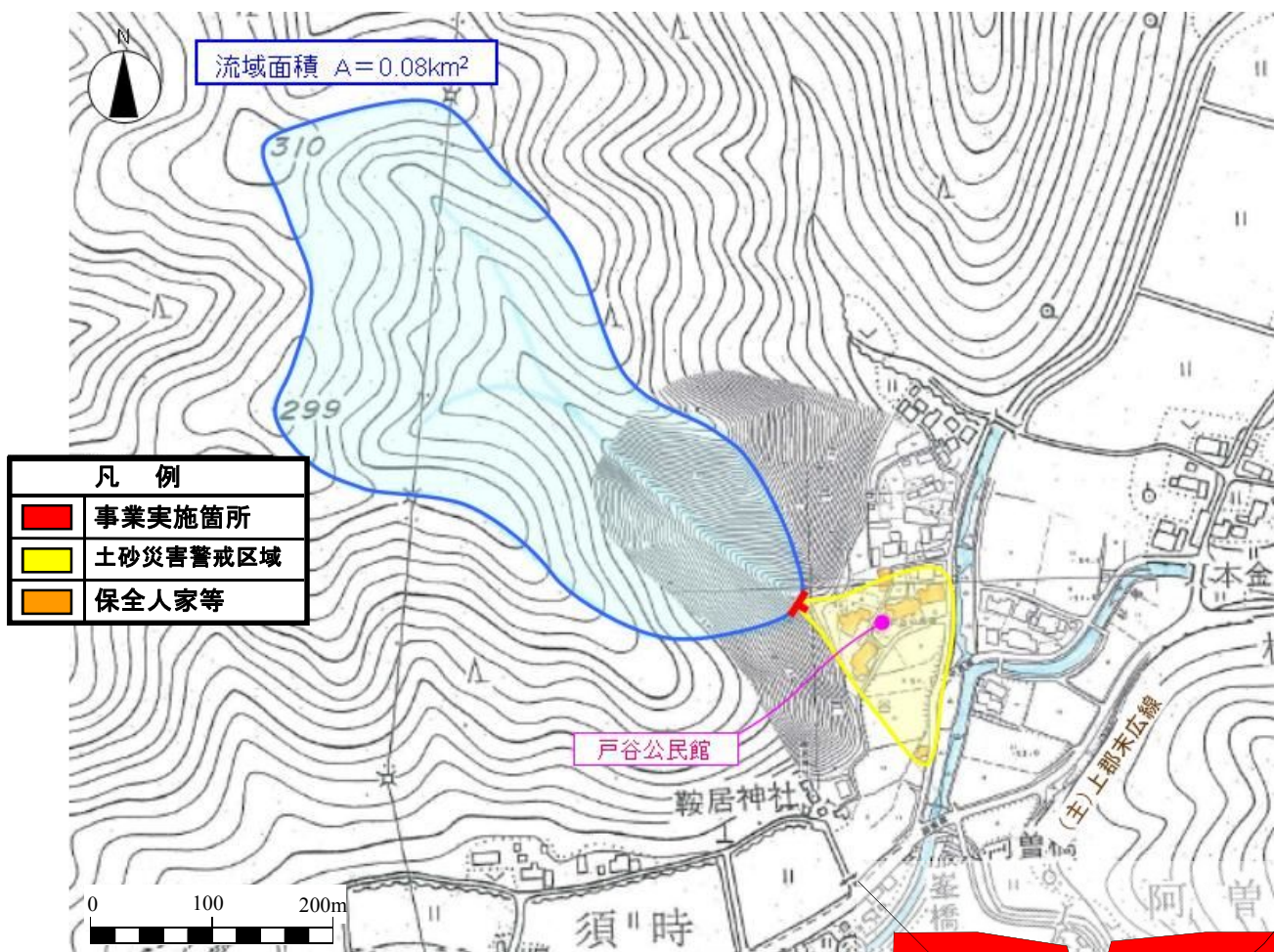
## 投資事業評価調書（新規）

部課室名	県土整備部土木局 砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 高谷和彦 ( 班長 肥田憲明 )	内線	4459 (4467)	
事業種目	事業名	事業区間	総事業費	内用地 補償費	着手予定 年度	完了予定 年度
砂防 事業	県単独土砂災害対策事業 はんようじ 繁養寺川	赤穂郡 かなじ 上郡町金出地	1.5億円	0.1億円	平成27年度	平成29年度
事業目的			事業内容			
<p>当溪流は、土石流発生の危険性が高いことから、土石流危険溪流となっており、保全対象は人家6戸、公民館、町道がある。</p> <p>そのため、地域の人命・財産を守り、安全・安心な暮らしを支えるために、「第2次山地防災・土砂災害対策5箇年計画(H26～H30)」に基づき、砂防事業を実施する。</p>			<p>砂防えん堤工 1基 (高さ 14.0m, 延長 50.0m)</p>			
評価視点	評価結果の説明					
(1) 必要性	<p>① 繁養寺川は、(二)千種川水系鞍居川に流入する土石流危険溪流である。</p> <p>② 近年の降雨により溪岸の侵食が進み、風倒木も多数発生するなど、流域の荒廃が進行している。</p> <p>③ 溪床には土砂が厚く堆積し、多量の土砂が流出する可能性があり、谷出口には人家があることから、土砂災害の危険性が高い。</p>					
(2) 有効性 ・ 効率性  (執行環境状況)	<p>① 戒避難体制の整備に加え、ハード整備により土砂災害対策の充実を図り、地域の安全・安心な暮らしの確保に大きな効果がある。</p> <p>② 地元要望が強く、工事中進入路の確保など、工事に対する地元の理解が得られていることから、円滑な事業執行が可能である。</p>					
(3) 環境適合性	① 地山の改変を最小限にとどめ、環境保全に努める。					
(4) 優先性	① 保全対象には人家6戸があるほか、公民館、町道がある。また、溪岸の侵食が進み、流域の荒廃が進行していることから、早期事業着手を図る。					

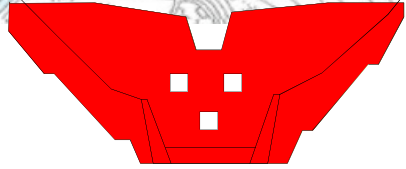
はんようじがわ  
**繁養寺川**  
 [ 上 郡 町 ]



**計 画 概 略 図**



凡 例	
	事業実施箇所
	土砂災害警戒区域
	保全人家等



えん堤工 H=14.0m、L=50.0m